岩 中 通 信

第６号
令和８年９月 30 日
※岩船中 HP をご覧ください

「全国学力・学習状況調査」の結果について

４月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。この調査は、文部科学省が全国の小学６年生、中学３年生全員を対象として実施するもので、今年度は、国語・数学・英語の学力テストと生徒質問調査が行われました。調査結果は学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることにご理解をお願いいたします。

【調査の目的】
・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（１）学力テストの結果（平均正答数の集計値　※かっこ内は平均正答率）

	国 語	数 学	英 語
岩船中	8.2 / 15 (55%)	8.7 / 16 (54%)	4.2 / 7
新潟県	9.3 / 15 (62%)	8.7 / 16 (54%)	3.5 / 7
全 国	9.6 / 15 (63.9%)	9.1 / 16 (57.0%)	3.7 / 7

（２）生徒質問調査の「肯定的な回答をした生徒」の結果 （全国と比べて顕著な項目のみ掲載）

①　好ましいと考えられる項目

No	調査項目	岩船中	新潟県	全 国
1	自分には、よいところがあると思う	94.4%	83.9%	84.0%
2	将来の夢や目標をもっている	77.7%	65.7%	67.6%
3	**学校に行くのは楽しいと思う**	**100%**	86.3%	85.4%
4	人と違う意見を言っても否定されない（最も肯定的な割合）	66.7%	39.8%	34.2%
5	話し合う活動で、考えを深め、新たな考え方に気付ける	94.4%	89.4%	87.0%
6	**ICT 機器を使って、うまく情報収集・整理・発表できる**	**100%**	88.7%	81.7%
7	自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表した	88.9%	73.5%	65.5%
8	**人の考えを大切にして、協力して課題解決に取り組む**	**100%**	93.2%	92.4%

②　課題と考えられる項目

No	調査項目	岩船中	新潟県	全 国
1	自分で学び方を考え、工夫することができる	66.6%	80.2%	78.2%
2	学習した内容を見直し、次の学習につなげる	61.1%	82.2%	79.0%
3	平日の家庭学習時間（平日 60 分以上）	33.4%	53.4%	61.6%
4	休日の家庭学習時間（休日 120 分以上）	11.2%	26.0%	29.9%
5	**平日のメディア使用時間（平日 180 分以上）**	**77.8%**	52.3%	49.6%

（３）上記の結果を受けての考察

英語の平均正答数は全国平均、県平均をともに上回りました。国語、数学の平均正答数は全国平均を下回り、県平均とは同程度か下回りました。授業改善や自己調整力の向上、家庭学習の定着などの取組を全校体制で取り組んできましたが、課題が残る結果でした。

「英語力」「ICT 活用への自信」「学校での心理的安全性」で大きな成果を挙げることができました。また、自分の良さを意識・発揮させる取組や、プレゼンテーションを作成し発表する取組の成果も出てきています。

その一方で、主に「授業での振り返りを次に生かす力」「学び方の工夫」「家庭学習時間が少ない」「メディア使用時間が多い」ことが課題です。

今後も「主体性」「自己肯定感」「自己調整力」「対話」の４つの柱に重点をおいた取組を推進していきたいと考えています。ご理解、ご協力をお願いいたします。

（４）具体的な取組

・引き続き、主体的・対話的で深い学びを獲得する授業の構築を目指し、研修に努めます。
・職員研修を通じた授業改善により内発的動機付けを高め、外発的動機付けとの両輪で生徒の主体的な学習意欲を引き出します。
・引き続き、フォーサイト手帳を活用して、学習時間の確保、メディア時間を意識させ、生徒の「自己調整力」を高めることに取り組みます。
・教師との定期面談を通して、生徒の「なりたい自分」のビジョンを明確化させ、面談を繰り返す中で「なりたい自分」に向かって主体的に行動し、努力できる生徒を育成していきます。その過程で「自己調整力」の向上も図っていきます。

体育祭　特集

予行練習を体育館で行うなど、雨や雷の影響によりグラウンドで練習できない日が多かったですが、９月５日（土）、さわやかな青空のもと、体育祭を実施することができました。ご来賓の皆様、多くの保護者・地域の皆様から応援に来ていただき、生徒たちに温かい拍手や声援をいただきました。誠にありがとうございました。

すべての生徒は、実行委員・応援・マスコット・小道具のうちのどれか１つの仕事を担当しました。岩船中学校の生徒は本当に素晴らしく、どの生徒も主体性と自分の良さを発揮しながら仲間と力を合わせて、７月から準備を進めてきました。

当日は、体育祭スローガン「岩心伝心（いしんでんしん）～みんなとの絆を胸に～」の達成に向けて、両軍ともに自分の思いや気持ち、良さをカタチにしてがんばりました。また、競技に負けた後に、勝った軍に「おめでとう！」という声をかけたり、お互いの健闘を称える拍手があったりするなど、とても温かい雰囲気の中で正々堂々競い合いました。自分の軍だけではなく、相手の軍とも心を通じ合わせ、体育祭を通して全校生徒の絆が深まっていく素晴らしい姿を見ることができました。心温まる感動的な体育祭となりました。



応　援　　１位：紅軍　　２位：蒼軍



蒼軍の応援の様子



紅軍の応援の様子

応援パフォーマンスの後には、応援で使った小道具のビニールひものごみが落ちていることが多いのですが、今年も後片付けの時にビニールひものごみがほとんど落ちていませんでした。
小道具係の生徒一人一人が、小道具を１つ１つ丁寧にしっかりと作成してくれたからだと思いました。

競　技　　１位：蒼軍　　２位：紅軍



個人種目（障害物競走）

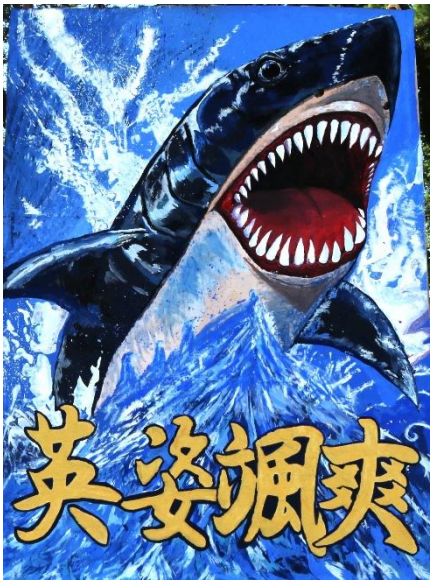


全校種目（綱引き）



男女種目（竹取り）

マスコット　１位：蒼軍　　２位：紅軍



蒼 軍



紅 軍





閉会式後、実行委員への感謝を伝える様子

イワカツ！⑤⑥（９月１１日）

今月も各班の計画で、「イワカツ！」（岩船のためにできる活動）を行いました。**８つの班の活動の様子は、学校ホームページ「学校活動ブログ」の「９月１１日（金）イワカツ！⑤⑥」をご覧ください。**



右の写真は、「歴史」班の打ち合わせの様子です。
前回の活動では、地域コーディネーターの磯部傑さんから岩船に伝わるいろいろな昔話を教えてもらいました。その中から映像紙芝居を作成し、岩船弁でアテレコすることに決めました。
今回も磯部さんからお越しいただき、具体的な脚本やセリフ決めの打ち合わせを行いました。また、タブレットでイラストの作成も行いました。



右の写真は、「ゆるキャラ」班の活動の様子です。
前回の活動では、ローソン岩船上ノ山店様の向かい側にある「コキア」を見学し、どんな取組ができるかを考えました。
今回はタブレットを使って、「コキア」のゆるキャラづくりを進めました。

10 月の主な予定

10/1(木)　全校朝会
　　平井李枝先生の合唱指導（午後）
2(金)　生徒会朝会
　　イワカツ！⑦⑧
5(月)　合唱中間発表
　　小中あいさつ運動（～9 日）
6(火)　ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ勤務日（PM）
7(水)　拉致問題啓発舞台劇の鑑賞（PM）
10(土)　オープンスクール　弁当持参
　　１～４限　　授業
　　13:15-13:50　学習発表会
　　14:00-15:00　合唱発表会
13(火)　ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ勤務日（AM）
15(木)　３年生　（神林中合同）防災教育
19(月)　岩船大祭のため学校休業日
20(火)　10/10 の振替休業日
22(木)　生徒委員会
　　英検 IBA
23(金)　３年生 実力テスト
　　ＰＴＡ２学年行事（5･6 限）
26(月)～30(金)　ﾒﾃﾞｨｱｺﾝﾄﾛｰﾙ学習強調週間
27(火)　ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ勤務日（PM）
　　イワカツ！地域清掃（放課後）
29(木)　６年生体験入学
30(金)　イワカツ！⑨⑩
　　専門委員会